

85 1年生英語特別講演

(1) 研究開発の概要

1年次の「理科総合A」化学分野の内容を踏まえ、英語で「元素」「単体・化合物」「エネルギー」についての授業を実施した。

(2) 研究方法及び内容

ア 対象生徒 第1学年普通科全生徒

イ 実施日程 各学級とも2月及び3月の2日間

ウ 実施内容

(ア) 元素

英語の元素名を示し、日本語や元素記号との類似点、相違点を示した。

(イ) 単体・化合物

さまざまな化合物の英語名を示し、語順、接頭語・接尾語を示した。

(ウ) エネルギー

さまざまなエネルギー源、燃料の英語名を紹介した。

(I) AETによる英語での講義

内容を(ア)(イ)に絞り、AETが用意した小テストを解いたり、ゲーム形式で楽しみながら、「元素」「単体・化合物」についての理解を深めた。

エ 事後指導

上記(ア)(イ)(ウ)について、日本語 英語、英語 日本語の単語テストを行った。

テストの抜粋

B 次の語を英語に直しなさい。

- | | |
|--------|----------|
| 1 元素 | 2 鉛 |
| 3 すず | 4 亜鉛 |
| 13 メタン | 14 真鍮・黄銅 |
| 15 青銅 | 16 蒸留水 |
| 19 絶縁体 | 20 液体 |

C 次の語を日本語に直しなさい。(元素記号は×)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 atom | 2 compound |
| 3 bromine | 4 sulphur (sulfur) |
| 5 chlorine | 6 fluorine |
| 7 iodine | 8 phosphorus |
| 9 gas (ガスは×) | 10 solid |
| 13 sodium chloride | 14 sulphuric acid |
| 15 sodium bicarbonate | 16 potassium nitrate |



(3) 成果と反省

ア 成果

英語が得意な生徒はもちろんのこと、英語が苦手でも理系科目の得意な生徒達が一生懸命授業や単語テストに取り組むことで、クラス全体にいい刺激を与えていた。

イ 反省

昨年度までとは違い、通年でSSHの授業を行っていたわけではなかったため、生徒の意識づけが難しかった。